

「四季」～ 言葉を持たない器楽だけで語られる、壮大な器楽によるオペラ

聴きどころ味わいどころ

梶野絵奈

音枕 OtomakuRa は、昨年 12 月に初めて「四季」全曲の演奏会を催しました。「四季」はとてもドラマチックな音楽で、出演者とお客様の集中力と興奮が極まった、とても特別な体験をさせていただきました。この作品の素晴らしさや面白さをもっともっと知って欲しい、そう考えたのが、2022 年版音枕「四季」プロジェクトの発端です。

「四季」の楽譜には、「そよ風にやさしくなでられて 泉からこんこんと水が湧き出る」というように、ソネット（詩）が書き込まれています。このソネットを手がかりにして、まばゆい色彩とファンタジー溢れる作風で定評のある洋画家・前田麻里さんに、季節の移り変わりを、場面ごとにキャンバスに描いていただくことに致しました。作品はロビーで展示するほか、ご来場の方全員にプログラムを兼ねた前田麻里氏作画「四季」絵本をお持ち帰りいただきます。お家に帰った後も「四季」の余韻に浸っていただけますように。

今年は、珍しい「テオルボ」という楽器にも加勢してもらいます。イタリアン・バロックのドラマティックな四季の世界に入り込み、お客様と演奏家が一体になってワクワクドキドキを味わう、そんなコンサートになるように願っております。

ちいさなお子さんからお年寄りまで、クラシックをよく聴いている人も、これからという人も、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

コンサート出演者



梶野 絵奈 Ena Kajino (ヴァイオリン)

ヴァイオリニスト・音楽学者。東京大学・武蔵野大学非常勤講師。

3歳でヴァイオリンを始める。国立音楽大学卒業。オーストリア国立ザルツブルク・モーツァルトウム大学修士課程修了。モーツァルトウム管弦楽団への賛助出演等を通して、クラシック音楽の本場でプロの演奏家としての経験を積む。カナダ・オタワでジョン・カズン基金助成のリサイタルシリーズを開催。2001年拠点を東京に戻し、フリーの奏者としてソロからオーケストラまでこなす。自ら企画・演奏する「プチ・サロン・コンサート」は 16 回公演を数える。徳永二男、カルピン・ジープ、ハーゲン弦楽四重奏団等に師事。敬愛するイヴリー・ギトリスのマスタークラスを受講。

2007 年東京大学大学院入学。研究テーマは、江戸から昭和初期までの日本のヴァイオリン文化史。2019 年博士号取得。2022 年 9 月『日本のヴァイオリン史 楽器の誕生から明治維新まで』を出版。編著書『貴志康一と音楽の近代—ベルリンフィルを指揮した日本人』（いずれも青弓社）。英国ケンブリッジ大学出版の学術雑誌掲載の論文もあり研究者としての国際的な評価も獲得し始めている。コロナ禍に演奏会プロデュースを本格化。そのエネルギーに引き寄せられた音楽家の仲間・弟子・友人と共に、クラシック業界人未踏の活動を展開中。

特別編成 音枕弦楽合奏団



埴矢 真弥 (コンサートミストレス)

英国 Licentiate of the Royal Schools of Music 演奏家ディプロマ修了。東京ベーターヴェン・カルテット第1ヴァイオリン奏者。ソロ、室内楽、オーケストラ等で幅広く活動。



石川 友香理 (チェンバロ)

東京出身のチェンバリスト。平成 29 年度文化庁新進芸術家海外研修制度 2 年研修員。東京藝術大学とフランス・リヨン国立高等音楽院で学び、全国で演奏活動を展開している。



高本 一郎 (テオルボ)

リュート&アーリーギター奏者。仏ストラスブール音楽院に学び、TV・ラジオ出演、ルーヴル美術館ソロ公演。CM・映画音楽等の録音、オペラ・バレエ・能狂言・歌舞伎等多数参加。



鈴木 弘一 (第2ヴァイオリン首席)

桐朋学園大学音楽科を経てアメリカ・インディアナ州立大学で学ぶ。芦野文雄、久保田良作、ジョセフ・ギンゴールド各氏に学ぶ。1983 年から 2021 年まで N 響在籍。



内藤 知子 (ヴァイオリン)

東京音楽大学、ウィーン市立音楽院卒業。帰国後フリーの奏者として演奏活動を行う傍ら後進の指導にもあたる。



春木 英恵 (ヴィオラ)

東京音楽大学卒業、東京藝術大学音楽特別科バロックヴァイオリン専攻修了。(公財) 千葉交響楽団ヴィオラ奏者。



青木 奈緒子 (ヴァイオリン)

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業。ジュネーブ音楽院古楽器科修士課程修了。



前野 亜矢子 (ヴァイオリン)

国立音楽大学卒業。卒業後は、フリーランスで、国内オーケストラや室内楽等において演奏活動する。



豊原 さやか (チェロ)

東京藝術大学音楽学部器楽科、京都市立芸術大学大学院卒業。ドイツのフライブルク音楽院にてディプロムを取得。



石沢 美都 (ヴァイオリン)

東京学芸大学音楽科卒、東京音楽大学研究科修了。東京交響楽団に在籍後、現在フリー奏者として活動中。



山根 あずさ (ヴァイオリン)

桐朋学園大学を卒業後、桐朋オーケストラ・アカデミーを修了。現在オーケストラや室内楽を中心に幅広く活動している。



中田 有 (チェロ)

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽部、同大学研究科卒業。桐朋学園大学『子供のための音楽教室』(山川分室)非常勤講師。



田倉 碧子 (ヴァイオリン)

国立音楽大学卒業。大学卒業後、パリのスコラ・カントルムに 2 年間留学。現在、演奏者・講師として活動中。



中村 智香子 (ヴィオラ首席)

桐朋学園大学卒業。宝塚ベガ音楽コンクール室内楽部門第1位。紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。



諸岡 典経 (コントラバス)

国立音楽大学卒業。ラ・ムジカ・コッラーナ、ヘンデル・フェスティバル・ジャパンメンバー。青梅リコーダー・オーケストラ指揮者。

トーク



前田 麻里 (画家 アーティスト)

毎年全国各地の百貨店、画廊、美術館などで個展多数開催。舞台をはじめ様々なアーティストとのコラボレーションや、インスタレーションなど幅広い活動に挑む。美しい色彩で夢と愛にあふれた作品は、年齢男女問わず多くのファンを魅了する。

近年では「時速30km銀河の旅」のメンバーとして、いちほらアートミックスに参加。朝日チューリップ大賞展大賞、愛・地球博アートギャラリー展田崎昭作賞、創展新人賞、協会賞、文部科学大臣賞他、多くの賞を受賞。



中村 仁 (音楽学者)

桜美林大学・お茶の水女子大学・駒澤大学非常勤講師。ドイツを中心に 19・20 世紀の音楽を研究。

◆ アクセス

JR 三鷹駅南口 2 番バスのりばから 3 つ目「八幡前・芸術文化センター」下車すぐ。

または 6・7 番のりばから「八幡前」下車 1 分。または徒歩 15 分。



三鷹市芸術文化センター 風のホール
駐車場あり (47 台・有料) 駐輪場あり
三鷹市上連雀 6-12-14
Tel: 0422-47-9100

会場内では常時マスクを着用し、ご入場前に検温、手指の消毒をお願いします。発熱や風邪の症状など、体調に少しでも不安のある方はご来場をお控えください。施設内ではお客様同士の密を避け、大声での会話もお控えください。公的機関からの要請があった場合は、ご来場者の氏名や連絡先を提出する場合がございます。